

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

本年も管理職ユニオンをよろしくお願ひします。

国土交通省
管理職ユニオンニュース

No.378

2024 年 1 月 1 日

【発行】

国土交通省管理職
ユニオン

【所在地】

東京都千代田区
霞ヶ関2-1-2 中央
合同庁舎2号館

TEL 03-3509-1138

【Email】

k-union@aloha.ocn.ne.jp

【ホームページ】

http://www.k-
unionnetwork/

国土交通省管理職ユニオン

委員長 近藤 敏

職責に相応しい処遇を実現し 誇りを持って働ける職場をめざして

みなさん。新年あけましておめでとうございます。国土交通省管理職ユニオンを代表して一言ご挨拶を申し上げます。

職場のみなさまには、日頃から管理職ユニオンの活動にご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

管理職ユニオンは一九九八年に発足し、今年で二六年目をむかえました。結成時には、①管理職の職責に相応しい処遇。②退職後の安定した普通の生活。③仕事に誇りがもてること。④国土交通省と公共事業が



近藤委員長

国民にとって不可欠の存在になること。の「四つの目標」を掲げに運動を重ねてきました。この四半世紀の中で、昇格改善や管理職特別勤務手当の創設・改善、再任用の全地整への拡大とフルタイム採用、連年の地方整備局での定員増など多くの要求を勝ち取ってきました。



管理職ユニオン
HP の QR コード

□「国民の安全・安心を守るための業務執行体制確保、管理職員の職責に相応しい処遇」の実現を！

近年、大規模洪水や台風、大雪など、今までにない規模・頻度で発生しています。頻発する災害対応や老朽化する社会資本に対する対策など「国民の安全・安心を守る」ために、私たち国土交通省職員への期待と役割は、増加の一途をたどっています。

また私たちの職場では、「働き方改革」と「コロナ禍」も加わって、テレワークやインフラ分野のDXなどのデジタル化が推進され、加速度的に変化しています。

(裏面に続く)

(表面よりつづく)

さらには、増える「期待と役割」に加え長年の定員削減による長時間・過密労働が常態化し、慢性的な要員不足、若年層を中心とした止まらない辞職やメンタル疾患の問題など、管理職のみならずは、業務執行と職員管理に多くの矛盾を抱え悩みながら日々の業務をこなしておられるのではないのでしょうか。

私たちの取り組みにより、要求は少しずつ前進しているものの「国民に責任が持てる業務執行体制」や「管理職員の職責に相応しい処遇」という面では、まだ不十分な状況です。
「定年延長」が今年度末までに六〇歳に到達する職員から適用されますが、私たち管理職の

役職定年後のポストや働き方がいまだに不明確な状況です。

仕事に誇りをもって「若者も高齢者もだれもが安心して働ける職場」を実現していくことがきわめて重要です。

□憲法を尊重・擁護し、平和で生きる権利が保障される社会の実現を！

ロシアによるウクライナ侵略からまもなく2年、イスラエルとハマスの紛争が始まってから約3ヶ月がたちました。多くの住民が犠牲となっていることはニュースなどでご存じだと思います。

このような紛争によって一番多く犠牲となっているのはいつでもその地域に住む、何の罪もない住民です。

岸田内閣も防衛力強化のために5年間で四十三兆円もの多額の税金をつぎ込む方針を明らかにしています。

力と力のぶつかり合いはどちらか一方が倒れるまで続きます。紛争の解決は国際世論、「平和と民主主義」を求める世論が力ぎを握っているのではないのでしょうか。

憲法9条により、私たち国家公務員は憲法を尊重し擁護する義務があります。そして、憲法9条にあるとおり、戦争を放棄し戦力を持たず、交戦権を否認する「義務」があります。

そのためにも、「平和と民主主義」を求める声そして取り組みを強め、今こそ憲法を暮らしと行政に生かし、平和で生きる権利が保障される社会の実現が求められています。

□みなさんとともに奮闘します！

私たち管理職ユニオンは、職場での悩みを共有し、共に働く仲間として支えていける労働組合として、これまでの活動に自信を持ち、共通する産別・国民的課題と結びつけ、諸要求の実現のため「みなさんとともに奮闘」していく決意です。

むすびに、今後とも国土交通省管理職ユニオンの運動に、職場のみならずの暖かいご支援、ご

協力をお願いし、二〇二四年の年頭に当たってのごあいさつとさせていただきます。



当面の運動他

折衝：1月下旬

四役会議：
1月下旬

官房長交渉：
2月上旬

2月下旬：
内示前の
異動先情報提供